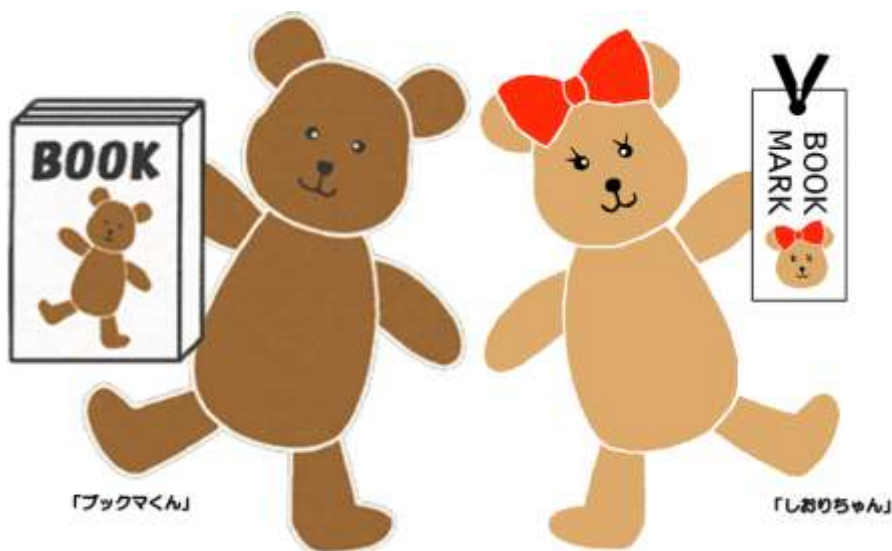


品川区立図書館からのよみきかせにおすすめの絵本

ねえ、この本よんで!

2016年10月号

～キラキラ～



毎月23日は、しながわ親子読書の日!



ブックマくんとしおりちゃんは、品川区子ども読書活動推進のPRキャラクターです。

おつきさまこんばんは
林 明子/さく 福音館書店



よるになりました。まっくらなそらにうかが、まんまるおつきさまが とってもきれい。あれれ、くもにかくれて みえなくなっちゃった。でも、さいごにまた、おつきさまが にっこり いいえがお。

(0歳から)

ぴかぴかぴかっ
まつい のりこ/さく 偕成社

まるちゃんは ふしぎなほしをもっています。ちいさなこえで「ぴかっ」というと、そのほしは すこうし ひかります。おおきなこえで「ぴかっ!」という、とおおきくひかります。そこへおばけのこどもが「あそぼう!」とやってきて…。



(1歳から)

おつきさまの かぞえうた
新井 洋行/作 えほんの杜



よるの おそらで おつきさまが うたっているよ。それはしずかな しずかな かぞえうた。みんなも ゆびをさして かぞえてみてね。うたがおわったら ぶたさんも あひるさんも こどもたちも みんなおやすみ。

(2歳から)

いそがしいよる
さとう わきこ/さく・え 福音館書店

「なんて おほしさんが きれいなんだろう」そういうと、ばばあちゃんは そとで そらを ながめることにしました。ベッドにもうふ、テントまでもちだして ほんとうに いそがしいよるでした。



(3歳から)

～ 新 刊 ～

にじいろの さかな

マーカス・フィスター/作 谷川 俊太郎/訳 講談社



きらきらかがやく ぎんのうろこをもつ うつくしいにじうお。でも にじうおは「どうして だれにも すきになって もらえないんだ？」となやんでいました。

そのこたえは かしこい たこがおしえてくれました。

(4歳から)

よあけ

ユリー・シュルヴィッツ/作・画 瀬田 貞二/訳 福音館書店

くらく しずまりかえった さむいみずうみが ゆっくりと よあけのじゅんびを はじめています。 そよかぜがふき、さざなみがたち、ぼおっと もやがこもり、どうぶつたちが めをさまします。



(4歳から)

ジャックと豆の木

ジョン・シェリー再話・絵 おびか ゆうこ/訳 福音館書店



ジャックは 市場にいくとちゆう ふしぎな男に声をかけられ めうしを 豆5つぶと こうかんしてしまいます。その豆の木は ぐんぐんのび ジャックは天まで のぼりますが そこには人食い鬼がすんでいて…。

(5歳から)

ぼく、おつきさまがほしいんだ

ジョナサン・エメット/文 ヴァネッサ・キャバン/絵

おびか ゆうこ/訳 徳間書店

モグラは よぞらにかがやく おつきさまがほしくて しかたがありません。ぼうでつついたり いろいろ ためしてみました が とどきません。すると さあたいへん。おつきさまが ばらばらになって きえてしまいました。



(6歳から)

ソーニャのめんどり

フィービー・ウォール/作 ながわ ちひろ/訳 くもん出版



ソーニャは三ばのひよこを たいせつにそだてます。ひよこたちはやがて りっぱなめんどりに なりました。

あるよる とりごやから おそろしいものおとがした かと おもうと 一わのめんどりが いなくなっていました。

(5歳から)

なきむしこぞう

今村 葦子/さく 酒井 駒子/え 理論社

ぬいぐるみの ぞうと きりんと らいおんは おとこのこに ぶりまわされたり よだれをつけられることがいやになり ついに いえでをします。でも おとこのこが かなしんでいることを きいた ぬいぐるみたちは かんがえます。



(6歳から)

図書館のおはなし会

品川区立図書館では、絵本・紙芝居の読み聞かせや、手遊び等のおはなし会を行っています。日にち・時間等は各図書館へお問合せください。



発行：品川区立図書館

平成28年9月23日（毎月23日発行・第138号）

問合せ：品川図書館（品川区北品川2-32-3 Tel.3471-4667）

このリストの表紙絵使用は、各出版社の許諾を得ています。

リストの年齢は目安です。個人差がありますので子どもの関心にあわせてお選びください。
バックナンバーが品川区立図書館ホームページ (<http://lib.city.shinagawa.tokyo.jp/>)
でご覧いただけます。（トップページ⇒「テーマ別ブックリスト」）